

# 学校保健統計調査報告書

大阪府総務部統計課勤労・教育グループ

学校保健統計調査は、統計法による指定統計（第15号）で、幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的として、文部科学省が毎年実施している統計調査です。

このたび、平成20年度の大阪府分（確報）を取りまとめましたので、その概要についてお知らせします。

## < 調査の概要 >

### 1. 調査の目的

幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的とする。

### 2. 調査の対象

満5歳から満17歳までの幼児、児童及び生徒の一部（抽出調査）

なお、調査実施学校数及び調査対象者数は、次のとおりである。

	調査実施学校数		調査対象者数			
			発育状態		健康状態	
	全国 (校)	大阪府 (校)	全国 (人)	大阪府 (人)	全国 (人)	大阪府 (人)
幼稚園	1,645	49	72,380	1,989	100,999	4,754
小学校	2,820	66	270,720	6,299	1,349,800	38,533
中学校	1,880	46	225,600	5,393	836,389	23,950
高等学校	1,410	44	126,900	3,495	1,037,018	38,804
計	7,755	205	695,600	17,176	3,324,206	106,041

(注) 1. 発育状態の調査は、調査実施校に在籍する幼児、児童及び生徒のうち、年齢別男女別に抽出された者を対象とし、健康状態の調査は、調査実施校の当該年齢の全員を対象としている。

2. 中学校には中等教育学校の前期課程を、高等学校には中等教育学校の後期課程をそれぞれ含む。

### 3. 調査事項

- (1) 幼児、児童及び生徒の発育状態（身長、体重及び座高）
- (2) 幼児、児童及び生徒の健康状態（疾病、異常等）

### 4. 調査期日

平成20年4月1日から6月30日までの間に実施された学校保健法による健康診断の結果に基づき調査。

### 5. 調査系統

文部科学大臣 ←————→ 都道府県知事 ←————→ 調査実施校（園）の長

# <調査結果の概要>

## 1 発育状態

幼児、児童及び生徒の身長、体重及び座高の平均値は、〔表-1〕のとおりである。

(統計表は5ページに掲載)

〔表-1〕年齢別 身長・体重・座高の大阪府平均値及び標準偏差

		男 子						女 子					
		身長 (cm)		体 重 (kg)		座 高 (cm)		身長 (cm)		体 重 (kg)		座 高 (cm)	
		平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
幼 稚 園	5 歳	110.7	4.74	19.0	2.64	62.1	2.85	109.8	4.68	18.5	2.37	61.6	2.74
	6 歳	116.8	4.59	21.4	3.00	65.1	2.72	115.4	5.16	20.7	3.07	64.4	2.95
小 学 校	7 歳	122.2	5.13	24.0	4.42	67.4	2.96	121.2	4.76	23.3	3.44	67.2	2.65
	8 歳	127.9	5.20	26.9	4.50	70.3	2.97	127.1	5.47	26.3	4.68	69.9	3.07
	9 歳	133.2	5.68	30.7	6.35	72.7	3.33	133.0	5.59	29.8	5.33	72.8	3.33
	10 歳	138.7	5.58	34.1	7.10	74.9	3.26	140.1	7.10	34.3	7.48	75.9	4.10
	11 歳	145.2	7.09	38.5	8.50	77.7	3.77	146.7	6.71	39.9	8.53	79.2	4.00
中 学 校	12 歳	151.8	7.55	43.3	9.42	80.8	4.34	152.0	6.22	44.0	8.17	82.0	3.79
	13 歳	159.2	7.66	49.2	10.60	84.7	4.51	155.2	5.40	47.4	7.59	83.7	3.31
	14 歳	164.7	7.07	54.0	10.35	87.8	4.23	156.2	5.36	49.5	7.40	84.7	2.98
高 等 学 校	15 歳	168.2	5.73	58.5	10.57	90.1	3.50	157.8	5.15	51.3	8.19	85.5	2.87
	16 歳	170.0	5.99	61.0	9.31	91.2	3.19	157.8	5.57	52.6	8.18	85.6	3.05
	17 歳	170.9	5.79	64.3	12.50	92.0	3.21	157.7	5.53	53.0	8.45	85.7	3.00

(注) 1. 年齢は、平成20年4月1日現在の満年齢である。以下の各表において同じ。  
2. 標準偏差とは、データの散らばりの度合を表す数値。標準偏差が小さいことは、平均値のまわりの散らばりの度合が小さいことを示す。

### (1) 身長

#### ① 概況

〔表-1・図-1・統計表〕

男子の身長は、6歳、10歳、11歳及び16歳の各年齢で前年度の同年齢より高くなっている。

女子の身長は、5歳、10歳から13歳及び15歳の各年齢で前年度の同年齢より高くなっている。

また、10歳から12歳で女子の身長が男子の身長を上回っている。

#### ② 平成2年度生まれ(平成20年度17歳)の者の年間発育量の大阪府と全国の比較

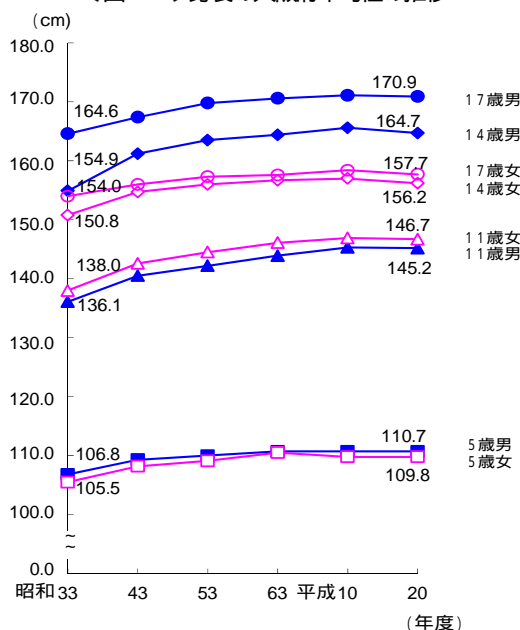
〔表-2〕

男子では10歳時から12歳時に発育量が著しくなっており、大阪府では11歳時及び12歳時、全国では11歳時に最大の発育量を示している。

女子では8歳時から10歳時に発育量が著しくなっており、大阪府・全国ともに9歳時に最大の発育量を示している。

\*年間発育量とは、例えば平成2年度生まれの「5歳時」の年間発育量は、平成9年度調査6歳の者の体位から平成8年度調査5歳の者の体位を引いたものである。

〔図-1〕身長の大阪府平均値の推移



〔表-2〕大阪府と全国の平成2年度生まれ(平成20年度17歳)の者の年間発育量の比較(身長)

区 分	男 子		女 子		
	大阪府	全 国	大阪府	全 国	
総 発 育 量	60.2	59.9	47.6	47.9	
幼 稚 園	5 歳時	5.8	5.9	5.9	5.8
小 学 校	6 歳時	5.9	5.8	5.6	5.8
	7 歳時	4.8	5.5	5.3	5.7
	8 歳時	6.1	5.6	6.2	6.1
	9 歳時	5.0	5.3	<b>6.9</b>	<b>6.8</b>
	10 歳時	6.5	6.3	6.4	6.5
中 学 校	11 歳時	<b>7.5</b>	<b>7.4</b>	5.5	5.3
	12 歳時	<b>7.5</b>	7.3	3.4	3.1
	13 歳時	4.9	5.5	1.7	1.6
高 等 学 校	14 歳時	3.7	3.1	0.5	0.5
	15 歳時	1.5	1.5	0.3	0.5
	16 歳時	1.0	0.7	-0.1	0.2

(注) 太字部分は、最大の年間発育量を示す。以下の表において同じ。

## (2) 体重

### ① 概況

[表-1・図-2・統計表]

男子の体重は、6歳、7歳、9歳から11歳及び17歳の各年齢で前年度の同年齢より増えている。

女子の体重は、9歳から12歳の各年齢で前年度の同年齢より増えている。

また、10歳から12歳で女子の体重が男子の体重を上回っている。

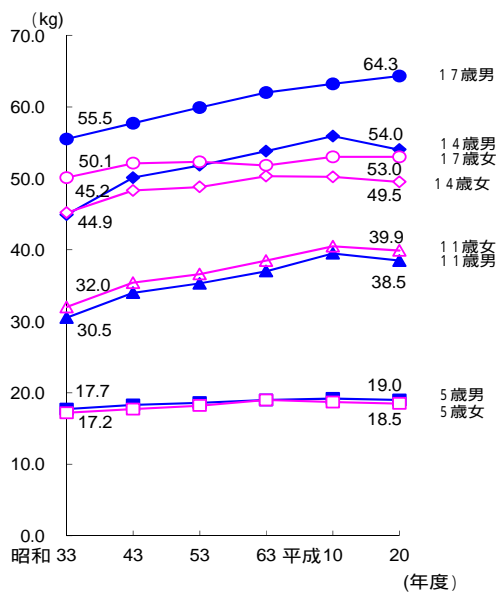
### ② 平成2年度生まれ(平成20年度17歳)の者の年間発育量の大阪府と全国の比較

[表-3]

男子では11歳時から12歳時に発育量が著しくなっており、大阪府・全国ともに11歳時に最大の発育量を示している。

女子では9歳時から11歳時に発育量が著しくなっており、大阪府では9歳時、全国では10歳時に最大の発育量を示している。

[図-2] 体重の大阪府平均値の推移



[表-3] 大阪府と全国の平成2年度生まれ(平成20年度17歳)の者の年間発育量の比較(体重)

区分	男子		女子		
	大阪府	全国	大阪府	全国	
総発育量	44.9	44.1	34.1	34.2	
幼稚園					
5歳時	2.2	2.4	2.3	2.2	
小学校	6歳時	2.8	2.7	2.4	2.6
	7歳時	2.5	3.3	2.6	3.2
	8歳時	3.7	3.5	3.8	3.7
	9歳時	3.8	3.8	4.7	4.0
	10歳時	4.3	4.4	4.6	5.1
11歳時	6.1	5.7	4.6	5.0	
中学校	12歳時	5.4	5.0	4.1	3.2
	13歳時	4.3	5.2	2.7	2.8
	14歳時	5.1	4.8	1.8	1.5
高等学校	15歳時	2.2	1.9	0.6	0.9
	16歳時	2.5	1.4	-0.1	0.0

## (3) 座高

### 概況

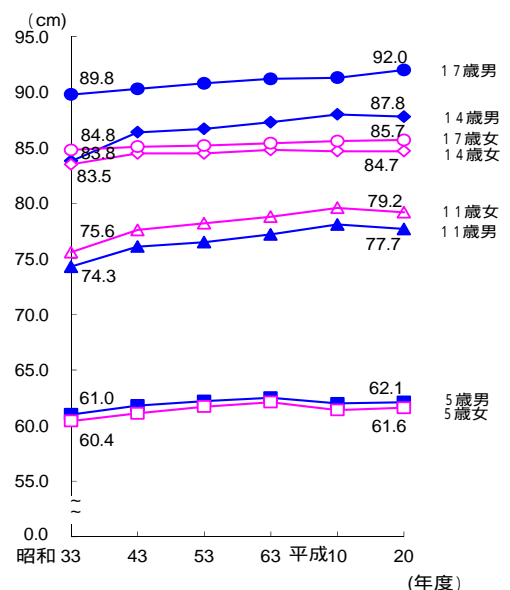
[表-1・図-3・統計表]

男子の座高は、5歳、6歳、10歳、11歳、13歳、14歳及び17歳の各年齢で前年度の同年齢より伸びており、17歳が過去最高となっている。

女子の座高は、5歳及び9歳から14歳の各年齢で前年度の同年齢より伸びており、15歳(昭和55、平成15、19年度と同値)が過去最高となっている。

また、9歳から12歳で女子の座高が男子の座高を上回っている。

[図-3] 座高の大阪府平均値の推移



(注) 身長・体重・座高の昭和53年度については、大阪府教育委員会実施の

「大阪府園児・児童・生徒等学校保健統計集計結果」による。

(17歳(高校3年生)は全日制の平均値)

## 2 健康状態

疾病・異常を被患率等別にみると、いずれの学校（園）段階においても「むし歯（う歯）」が高くなっている。健康診断受検者のうち疾病・異常該当者の占める割合は[表－4]のとおりである。

〔表－4〕年齢別 疾病・異常被患率等

区分	裸眼視力			眼の疾病・異常	難聴	耳鼻咽頭			歯・口腔							歯・口腔										
	計	1.0未満	0.7未満			むし歯(う歯)計	処了者	未処置者	菌列・咬合	顎関節	歯垢の状態	歯肉の状態	その他	計	喪失歯数	むし歯(う歯)										
		0.7以上	0.3未満													処置歯数	未処置									
		0.3以上	0.3未満													計		処置歯数	未処置							
幼稚園	5歳	X	X	X	X	3.7	...	4.5	5.0	1.6	53.3	21.6	31.7	3.0	—	0.4	0.1	1.6	...	...	...	...	...	...	...	...
小学校	計	28.8	9.2	12.1	7.5	7.9	1.6	5.1	9.6	0.7	60.5	29.2	31.2	4.3	0.1	2.7	1.5	1.9	...	...	...	...	...	...	...	...
	6歳	16.8	10.9	5.1	0.9	6.3	1.4	9.1	11.6	1.3	57.3	24.3	33.0	2.8	0.0	1.1	0.4	1.9	...	...	...	...	...	...	...	...
	7歳	20.6	8.9	9.1	2.6	9.7	1.8	7.0	11.5	0.8	62.3	27.9	34.5	4.2	0.0	1.5	1.1	1.9	...	...	...	...	...	...	...	...
	8歳	26.7	10.2	11.2	5.3	6.5	1.7	4.2	7.6	0.5	65.6	32.7	33.0	4.9	0.1	3.1	1.2	1.4	...	...	...	...	...	...	...	...
	9歳	31.3	8.5	13.4	9.4	8.9	...	3.9	10.8	0.5	65.1	32.6	32.5	4.3	0.0	3.1	1.5	1.9	...	...	...	...	...	...	...	...
	10歳	37.0	9.1	15.6	12.3	7.9	1.6	3.5	8.6	0.4	62.3	31.7	30.6	4.7	0.0	4.4	2.5	2.2	...	...	...	...	...	...	...	...
中学校	計	40.1	7.9	18.0	14.2	8.0	...	3.0	7.2	0.6	49.8	25.9	23.9	5.0	0.1	3.1	2.0	2.3	...	...	...	...	...	...	...	...
高等学校	12歳	57.4	12.9	19.0	25.5	7.2	1.6	5.5	9.1	1.6	56.0	27.8	28.2	3.4	0.5	4.8	5.3	1.4	1.4	0.0	1.4	0.9	0.6	...	...	...
	13歳	51.4	11.8	18.8	20.8	4.9	1.6	4.5	9.1	2.4	53.9	26.6	27.3	3.8	0.5	5.7	5.6	2.2	1.4	0.0	1.4	0.9	0.6	...	...	...
	14歳	59.0	14.1	20.5	24.4	8.8	...	6.3	9.7	2.2	55.2	27.7	27.5	3.1	0.4	4.7	5.9	1.2	...	...	...	...	...	...	...	...
15歳	61.8	12.8	17.6	31.4	7.8	1.7	5.8	8.4	0.3	59.1	29.1	30.0	3.2	0.5	3.8	4.4	0.9	...	...	...	...	...	...	...	...	
16歳	44.1	12.4	15.7	16.0	4.8	0.6	3.5	4.8	0.2	62.1	31.6	30.5	4.5	0.5	5.7	4.5	0.5	...	...	...	...	...	...	...	...	
17歳	51.0	11.4	18.2	21.3	4.0	0.6	1.6	4.7	0.3	57.2	28.9	28.3	4.0	0.4	5.0	3.9	0.5	...	...	...	...	...	...	...	...	
計	X	X	X	X	5.0	...	4.9	4.9	0.2	62.0	31.7	30.3	4.3	0.5	6.2	5.2	0.5	...	...	...	...	...	...	...	...	
計	X	X	X	X	5.5	0.6	4.1	4.8	0.1	67.9	34.7	33.2	5.2	0.5	6.0	4.4	0.4	...	...	...	...	...	...	...	...	

区分	栄養状態	せき柱・胸郭	皮膚疾患		結核	結核に関する検査		心臓・血管	心電図	蛋白質検査	尿糖検査	寄生虫卵保有者	その他の疾病・異常				
			アトピー・性皮膚炎	その他の皮膚疾患		委員会での検討	検査の対象者						腎臓	言語障害	その他		
			...	...												精密	その他
幼稚園	5歳	0.1	0.1	3.1	1.0	...	...	0.5	...	0.5	...	0.1	3.0	0.1	0.1	0.6	
小学校	計	0.7	0.2	2.8	0.2	0.1	0.9	0.2	1.1	6.4	0.9	0.1	0.2	3.3	0.3	0.2	1.0
	6歳	0.4	0.2	2.8	0.4	0.0	1.4	0.3	1.2	6.4	0.5	0.0	0.2	3.4	0.2	0.2	1.2
	7歳	0.4	0.2	2.8	0.3	0.0	0.9	0.2	1.2	...	0.8	0.0	0.2	3.5	0.2	0.2	1.0
	8歳	0.8	0.2	3.0	0.3	0.1	0.9	0.1	1.1	...	0.9	0.1	0.2	3.3	0.2	0.2	0.9
	9歳	0.9	0.2	3.0	0.1	0.0	0.8	0.1	1.2	...	0.7	0.0	...	3.5	0.3	0.2	1.0
	10歳	0.9	0.2	2.8	0.2	0.1	0.7	0.1	1.2	...	1.2	0.2	...	3.3	0.3	0.4	1.0
11歳	1.2	0.4	2.4	0.2	0.1	0.7	0.1	0.8	...	1.6	0.1	...	3.0	0.4	0.1	0.9	
中学校	計	2.0	2.5	2.3	0.2	—	0.8	0.2	2.2	7.4	4.4	0.1	...	3.1	0.3	0.1	1.3
	12歳	1.5	1.0	2.7	0.2	—	0.8	0.2	1.5	7.4	4.0	0.1	...	3.4	0.2	0.1	1.2
	13歳	3.3	3.4	2.3	0.2	—	0.8	0.2	2.7	...	4.2	0.1	...	3.1	0.3	0.1	1.3
14歳	1.2	3.1	1.7	0.1	—	0.7	0.2	2.4	...	5.1	0.1	...	2.6	0.3	0.1	1.5	
高等学校	計	0.4	0.5	2.6	0.1	0.1	...	...	3.2	4.1	4.4	0.2	...	2.2	0.4	0.0	1.5
	15歳	0.4	0.6	2.5	0.1	0.1	...	...	1.9	4.1	5.1	0.2	...	2.2	0.3	0.1	1.5
	16歳	0.4	0.5	2.7	0.2	...	...	...	3.7	...	4.2	0.1	...	2.4	0.3	0.0	1.5
17歳	0.4	0.3	2.7	0.1	...	...	...	4.1	...	3.7	0.2	...	2.2	0.6	0.0	1.4	

(注) 1. この表は、疾病・異常該当者(疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載のあった者)の割合の推定値を示したものである。  
 2. 「X」は疾病・異常被患率等の標準誤差が5以上、受検者数が100人(5歳は50人)未満または回答校が1校以下のため統計数値を公表しない。  
 3. 「...」は調査を実施していない。「—」は皆無。

